

第8回 深谷市環境エコ川柳 審査総評

入賞されました皆さんおめでとうございます。今年の応募句数は131句と、たいへん多くの句が集まりました。規定により特選1作品、準特選2作品、佳作5作品を選出しました。今年度集まった句は、昨年度とはまた違った表現の句が多く、素晴らしかったです。

特選

○ありがとう みどりがくれた エコルーム (ユカリ)

句の組み立てがよい。

言葉が分かりやすく、作者の気持ちがよく表れている。

準特選1

○エコロジー ゴミを活かして 人も生き (馬場順)

下五を人間に結びつけたところが良い。

エコに対する作者の気持ちがよく表れており、漢字の使い方(生き)が良い。

準特選2

○買いものは 妻の手縫いの エコバック (田部井光男)

エコへの参加意識が高い。

具体的な表現で良かった。

佳作1

○ゴミ出し日 きれいですねと カラス去る (河田操)

着眼が素晴らしい。下五も良い。

佳作2

○フリマでは 休眠服が 蘇る (田部井喜代子)

現代ならではの句。「フリマ」が新しい言葉でとても良い。

佳作 3

○下草も 剪定枝も 地に返す (滝沢博美)

下五からエコ意識の高さが分かる。リズムよく作られている。

佳作 4

○仕分けして 資源に添った エコ暮らし (杉渕綾子)

家庭でのエコの取組みが分かる。

佳作 5

○ゴミふたつ 加えてごらん 富となる (馬場正義)

今までにない、面白くユニークな句。「ごらん」の表現において、川柳らしさがよく出ている。

選者吟

旱魃の ダムが節水 呼びかける 酒井 青二

限りある 資源上手に 使ってる てじま晩秋